

令和2年度
2月号



六瑞小だより

令和3年2月1日発行
荒川区立第六瑞光小学校
校長 佐野 実
第342号

今日がたのしく 明日もうれしい 六瑞小

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI6ZUIKO-E/>

学校評価アンケートのご報告

副校長 関川 浩

昨年末に実施いたしました学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。皆様からいただいたアンケートを今後のよりよい教育活動のために、計画に反映させているところです。またアンケート結果はこのあと学識経験者の方からも分析していただいたうえで公表いたしますが、概要をここにお示しいたします。

アンケートは「学校全体の様子」「学力の向上」「社会性・人間性の育成」「保護者・地域との連携」「各学校の特色ある教育」の5つの領域があります。どの領域も、設問に対するA評価は概ね50%を超える結果となりました。今年度の教育活動を肯定的に評価してくださる方の割合が全体的に増えていることが分かりました。学校としては率直にうれしく思います。これは、創立80周年の本年度、保護者の皆様が本校の教育活動に深く関わってくださった結果と受け止めております。

また児童のアンケート結果では、「先生や友達と楽しい学校生活を過ごしている」との項目で、80%の児童が「よくあてはまる」と回答しました。コロナ禍にあって何かと制約がある日常にあっても、学校生活に楽しさを見い出すことができる本校児童の前向きな姿勢をうれしく思うとともに、私達教職員も知恵を結集し、さらに楽しい学校づくりを進めていきたいと思っております。

一方で課題もあります。「体育の授業や運動月間にすすんで参加し、積極的に運動している」の項目では、保護者の皆様からは「あまりあてはまらない」との回答が12%と、他の項目に比べて多い傾向にありました。体力の向上は学校といたしましても課題と考えているところです。他の項目につきましてもこれから細かく分析し、次年度の教育活動の発展のために生かしてまいります。

今後とも本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

<2月の行事予定> *今後の状況によって、変更する場合があります。(1/29現在)

| | | | | | | |
|----|---|-------------------------------|---|--|---|------------------------------|
| 1 | 月 | 体力向上月間Ⅲ(なわとび)始 | ★ | 17 | 水 | 寺子屋(3・4年) |
| 2 | 火 | いじめに関する授業Ⅲ 委員会 | | 18 | 木 | 金管スタート集会 ◎ |
| 3 | 水 | なかよしデー・寺子屋(1・6年) いじめアンケートⅢ | | 19 | 金 | 体力向上月間Ⅲ(なわとび)終 なかよしデー |
| 4 | 木 | 新1年生保護者会14:00~ | ◎ | 20 | 土 | |
| 5 | 金 | 六ちゃんの日 | | 21 | 日 | |
| 6 | 土 | | | 22 | 月 | 総合学習(5・6年) ☆ |
| 7 | 日 | | | 23 | 火 | 天皇誕生日 |
| 8 | 月 | 保護者会(6年) | ☆ | 24 | 水 | 副籍交流(3年 給食・昼休み) |
| 9 | 火 | 避難訓練 | | 25 | 木 | ◎ |
| 10 | 水 | 寺子屋(2・5年) クラブ活動(最終) | | 26 | 金 | 卒業を祝う会◎(B時程) たてわり活動(4時間目) |
| 11 | 木 | 建国記念の日 | | 27 | 土 | 土曜授業日(通常時程)・6年生を送る会 |
| 12 | 金 | | | 28 | 日 | |
| 13 | 土 | | | ◆◇登校時間帯についてのおお願い◆◇ 現在、8:05~8:10ごろに学校に到着する子供たちが多く、この時間帯に玄関が混雑しています。健康観察カードの受付をしている8:15~8:25の間(生活時程の登校時間)登校時間帯の調整にご協力をお願いいたします。 | | |
| 14 | 日 | | | | | |
| 15 | 月 | 習字週間 | ★ | | | |
| 16 | 火 | わくわく読み聞かせ | | | | |

◎:都スクールカウンセラー内藤先生 原則毎週木曜日

☆(午前)★(午後):区スクールカウンセラー高田先生

◆席書会・校内書初め展◆

14日(木)に席書会を行いました。1・2年生、すずらん学級は教室で、3～6年生は体育館で行いました。1・2年生は硬筆に挑戦しました。お手本をよく見ながら丁寧に書きました。1年生は初めて取り組みましたが、集中して最後まで書くことができました。3～6年生は毛筆に取り組みました。心を整え、大きく堂々とした字で表現することができました。

席書会で書いた作品を18日(月)～23日(土)まで書き初め展として掲示しました。子供たちは他の学年の作品を鑑賞しました。今年度はコロナ禍の影響で、保護者の皆様に見て頂くことはできませんでしたが、作品を持ち帰りましたら、その頑張りをほめて頂けたらと思います。



◆歯・口の健康づくり事業◆

荒川区では、「歯と口の健康づくり事業」として、毎年3・5年生を対象に歯に関する授業を行っています。今年度は1月21日(木)に行いました。学校歯科医の佐藤節子先生や、サンスターの歯科衛生士さんに来ていただき、3年生は自分の口に合った歯みがきの仕方について、5年生は永久歯の大切さについて学習しました。昨年度までは、カラーテスターでの歯垢の染め出しや、フッ化物洗口を行っていましたが、今回は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、実施できませんでした。

佐藤先生には、「口の中をきれいにすることは、感染症予防にもなる」というお話をいただきました。今は、学校での歯みがきは実施できませんので、お家で「食べたらみがく」を徹底してほしいと思います。



◆子供のための伝統文化・芸能体験事業◆ れいがかくしゃ ～**伶楽舎**の皆様による「雅楽」の鑑賞と体験～

日本の伝統文化「雅楽」は、今から1400年ぐらい前から日本に伝わる世界最古のオーケストラと言われています。演奏では、「龍笛(りゅうてき)、箏(ひちりき)、笙(しょう)、による、雅楽の「平調音取(ひょうじょうねとり)」、「越天楽(えてんらく)」を鑑賞しました。笙の透明感ある音が漂い、重厚できっぱりとした箏と優麗な龍笛の音に、子供たちはすっかり魅了されていました。その後、鞆鼓(かっこ)・楽太鼓(がくだいこ)・鉦鼓(しょうこ)の楽器体験をしました。各楽器の音色に合わせて、バチの持ち方に気を付けて独特なリズムを真剣な表情で叩いていました。5・6年生は2学期に「越天楽」「越天楽今様」を学習し、自分たちで考えた令和三年の越天楽今様の歌詞を作詞し、当日本物の楽器の演奏で歌っていただきました。滑らかに音が上がったり下がったりする箏の音で、歌詞に込めた思いをより一層しみじみと感じられました。質問コーナーでは、「雅楽の演奏するきっかけは、何だったのですか?」「演奏をしていて、一番楽しいと思ったのはどんな時ですか?」など、たくさんの質問が出ました。演奏して下さった方々からは「雅楽に触れ体験することで、雅楽センサーが働き、この先の生活の中でも雅楽の音色に気づき、楽しむことができますね。」という言葉も頂きました。今回の演奏や体験で、1400年も前から伝えられている音楽に触れ、不思議と豊かな気持ちになり、古の人々への思いを馳せるよい時間となりました。じっと聞き入っていた六瑞っ子たちも日本の伝統音楽を大切にしていける子どもに育ててほしいと思います。

